



2025 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 東 祥
代表者名 代表取締役社長 杓名 裕一郎
(コード：8920 東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 取締役管理本部長 谷澤 亜希
(TEL. 0566-79-3111)

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024 年 8 月 29 日に公表いたしました 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を修正いたします。また、保有する固定資産において減損損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2025 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表数値（A）	百万円 34,000	百万円 5,000	百万円 5,000	百万円 2,000	円 銭 52.35
今回発表数値（B）	35,600	5,900	5,900	1,200	31.33
増減額（B－A）	1,600	900	900	△800	△21.02
増減率（％）	4.7	18.0	18.0	△40.0	△40.2
（ご参考） 前期実績 （2024 年 3 月期）	30,927	3,958	4,098	△2,229	△58.20

2. 業績予想の修正理由

2025 年 3 月期の業績におきましては、販売用不動産の売却及び当社グループのホテル事業が過去最高の実績を更新したこと等により、売上高、営業利益、経常利益は前回公表数値を上回る見込みではありますが、スポーツクラブ事業の一部店舗において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上する見込みであり、その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は 1,200 百万円を予想しております。

3. 減損損失の計上について

スポーツクラブ事業において、収益性の低下がみられる一部店舗で、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2025 年 3 月期において特別損失（減損損失）として 1,600 百万円程度を計上する見込みであります。

なお、減損損失の計上により、2026 年 3 月期の減価償却については 111 百万円ほど負担が減少する見込みであり、併せて水光熱費や賃料等のコスト軽減を進めてまいります。

4. 配当予想について

剰余金の配当につきまして、当社は株主の皆様への安定した利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけており、連結業績予想の修正による配当予想の変更はございません。

（注）上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上